

保護者様

富士市立吉原小学校
校長 村松 尚子

令和4年度第2回学校評価アンケート集計結果について

梅花の候、日頃より本校の教育活動に御理解と御協力を賜り、誠にありがとうございます。
昨年末に児童、保護者の皆様、職員を対象に実施した学校アンケートの集計結果をもとに、今後の本校の教育活動の在り方について検討しましたので、お知らせします。



※評価段階はすべて「はい」「どちらかといえば、はい」「どちらかといえば、いいえ」「いいえ」の4段階です。学校経営方針(グランドデザイン)の目標は、「はい」と「どちらかといえば、はい」を合わせた割合となっています。

*安心・安全な環境づくり

○学校が楽しいです

	前期	後期
児童	94.8	94.8
保護者	98.7	98.3

目標96%



本校では、学ぶ楽しさ、友達と過ごす楽しさ、運動する楽しさなどを感じることができるよう、様々な教育活動を行ってまいりました。「学校が楽しいです」の児童の回答は、目標には届きませんでした。前期・後期共に高い割合を示しています。これからも、すべての子供が、学校生活を楽しく送ることができるよう、支援してまいります。また、御家庭でも、子供たちが楽しく学校生活を送れるように、お子様の話を聞いたり、声掛けをしてくださりありがとうございます。

○交通安全に気を付けて登下校できています

	前期	後期
児童	96.6	97
保護者	95.7	94.7

目標:81%



年間を通じて、交通安全を意識して登下校ができていることが分かりました。学校では、交通安全教室や交通安全リーダーと語る会などの行事に加え、日頃より登下校の安全指導をしております。これからも、継続して交通安全に関わる指導を行ってまいります。

*知(確かな学力の育成)

○授業(学習したこと)が分かっています

目標:89%



	前期	後期
児童	92.8	96
保護者	92.8	91.5

「授業したことが分かっています」の児童の回答では、前期よりも後期に割合が高くなっており、児童が自分自身の成長や学習の成果を感じていることが分かります。授業では、課題や教材・教具の工夫に加え、授業の振り返りを書くことを大切にしています。児童がその時間の学習を振り返り、「○

○がわかるようになった。」や「○○さんの説明を聞いてもっと考えてみたくなった。」などの言葉がノートやタブレットに書かれています。また、「まだ、わからないところがあるので、次は確かめてみたい。」など、次の時間の課題設定や疑問が書かれていることもあります。児童は、振り返りを書くことで、その時間の自分の学習を振り返り、学びを深めています。これからも、児童が生き生きと、学びの実感を持って学習を進めていけるよう、支援してまいります。

○分からないことや疑問に思ったことを、友達や先生に聞いています

	前期	後期
児童	93.4	88.1
保護者	84.8	85.1

目標:87%



児童の回答では、前期・後期共に、目標値を超える割合となっています。授業では、「分からない」と言える雰囲気作りを各学級で大切にしています。また、全体の場で「分からない」と言えない場合も、友達同士で聞き合うことができる

よう、ペア活動やグループ活動を積極的に取り入れています。さらに、教員が個別に関わり、分からないことを聞いたり、声を掛けたりするようにしています。このような取組が、一定の結果として表れたと思います。しかし、後期にかけて、児童の割合が低くなっていることが課題として挙げられます。これからも授業について見直しを図り、児童の「わかった!」「できた!」を増やしていきたいと思います。

○学校でタブレットやパソコン、書画カメラを使って学習しています



目標:90%

	前期	後期
児童	69.6	95.6
保護者	67.6	72.9

児童の回答項目は、値が大きく上がっています。これは、前期と後期で回答項目に違いがあったことも考えられますが、タブレットで振り返りを書いたり、写真を撮ってパンフレットを作ったりするなどの授業の様子から、児童の「ICT機器を使いこなす力」が、さらに高まってきたことが感じられます。加えて、1・2年生にもタブレットが配布されました。早速、授業の中で使用し、操作方法を覚えています。

【前期回答項目】

はい→ほぼ毎日使っている
どちらかといえば、はい→授業の半分より多い
どちらかといえば、いいえ→授業の半分より少ない
いいえ→ほとんど使わない

【後期回答項目】

はい→授業の8割以上
どちらかといえば、はい→授業の8割未満
どちらかといえば、いいえ→授業の4割未満
いいえ→授業の1割未満

*徳(豊かな心を育む)

○みんなで決めた「(すてきな)挨拶」を自分からしています

	前期	後期
児童	88.8	86.8
保護者	86.1	87.5

目標:86%



○友達と上手に関わることができる

	後期
児童 1~4年	97.1
児童 5・6年	82
保護者	93.4

目標:1~4年 86%
5・6年 50%



○学級会に真剣に取り組んでいる

	後期
児童	95.1

目標:65%



【代表委員会】



【ともだちコレクション】

挨拶については、児童会を中心に、いろいろな友達と挨拶してカードに記入する「ともだちコレクション」を行ったり、代表委員会で話し合ったりしてきました。PTA活動では、愛の一声運動として、毎月15日に朝の挨拶運動をしていただきました。様々な活動の結果、年間を通して、目標値を上回ることができました。次年度は、より挨拶の輪が広まっていくよう取り組んでまいります。

また、後期には、本年度より新しく追加した「友達と上手に関わることができる」「学級会に真剣に取り組んでいる」についてアンケートをとりました。こちらも目標値を超える結果となり、「友達と仲良く過ごそう」「自分たちで考えて学級を良くしていこう」という意識を持って、学校生活を送ることができていることが分かりました。児童が自分で考え、学校生活をよりよくしていこうとする姿をこれからも大切にしていきます。

*体(健やかな体をつくる)

○自分の目標をもって、運動しています

	前期	後期
児童	86.9	88.3
保護者	93	92.5

目標:82%



○適切な睡眠時間を確保できています

	前期	後期
児童	78.8	82.2
保護者	88.3	89.8

目標:79%



後期には、吉小スポーツフェスティバルや持久走記録会がありました。それぞれの行事では、児童が自分の目標を持ち、それに向かって練習を積み重ねました。自分の目標を達成して、「やった！記録が伸びた。」「次は、もっとこうしてみたい。」など、運動に対して意欲的な姿がたくさん見られました。後期に、児童のアンケート結果の数値が高くなったことは、大変嬉しいことです。

児童にとって、「やった！できた！」という達成感を味わうことは、とても大切なことです。学習面だけでなく、運動面でも達成感がたくさん味わえるよう、これからも支援していきます。

「適切な睡眠時間を確保できています」の項目では、後期になり、数値が伸びています。御家庭では、早寝・早起きの声掛けやふれ愛デーの取り組みに御協力いただき、ありがとうございます。学

校でも、学級での指導に加え、発育測定の際に睡眠についての保健指導を行うなど、継続的に指導を行っております。また、ふれ愛ウィークでは、保健委員会の児童が、お昼の放送で動画を流して、早寝・早起きを呼び掛けました。児童の視点から、睡眠について考え、啓発活動を行えたことは、大変効果的でした。次年度も、睡眠についての声掛けや、ふれ愛ウィークなどへの御協力をよろしくお願いいたします。



【保健指導】



【スポーツフェスティバル】



【持久走記録会】

*コミュニティ・スクールとして

○地域の人が学校のためにボランティア活動
をしていることを知っています

	前期	後期
児童	85.6	93.7
保護者	94.4	95.9

○吉原小・伝法小・吉原第一中は、同じ学校教育
目標になっていることを知っています

	前期	後期
児童	64.9	80.1
保護者	88.4	92.5

CS（コミュニティースクール）とは、学校と地域住民等が力を合わせ、地域の宝である子供を共に育てていくという取組です。本校では、地域代表の皆様にお集まりいただき、学校の運営についてお話しする会議を年に3回程度開催しています。また、今年度は、吉原一中と伝法小にて、三校合同の協議会も2回実施いたしました。

そして、本年度も、地域のボランティアの方に大変お世話になりました。児童の学校生活のお手伝いとして、プール清掃、購買、学校図書館、草取り、学習の先生として、花の植え替え、畑のお世話、講話など、様々なことで助けていただきました。また、児童のために、読み聞かせやCSカレンダー作りなどもしていただいております。多くの地域や保護者の方に、学校の応援団になっていただき、心強いです。これからも、地域や保護者の方と学校で協力して、子供たちを育てていきたいと思っております。



【読み聞かせ】



【園芸】



【講話】



【祇園祭の紹介】



【学校運営協議会】